

JAOS DOOR HANDLE PROTECTOR Installation Instructions

このたびはJAOSドアハンドルプロテクターをお買い上げいただきありがとうございます。
本書はドアハンドルプロテクターを取付ける場合の要領と取扱いについて記載しています。
取付け前に必ずお読みいただき、正しい取付けを行ってください。

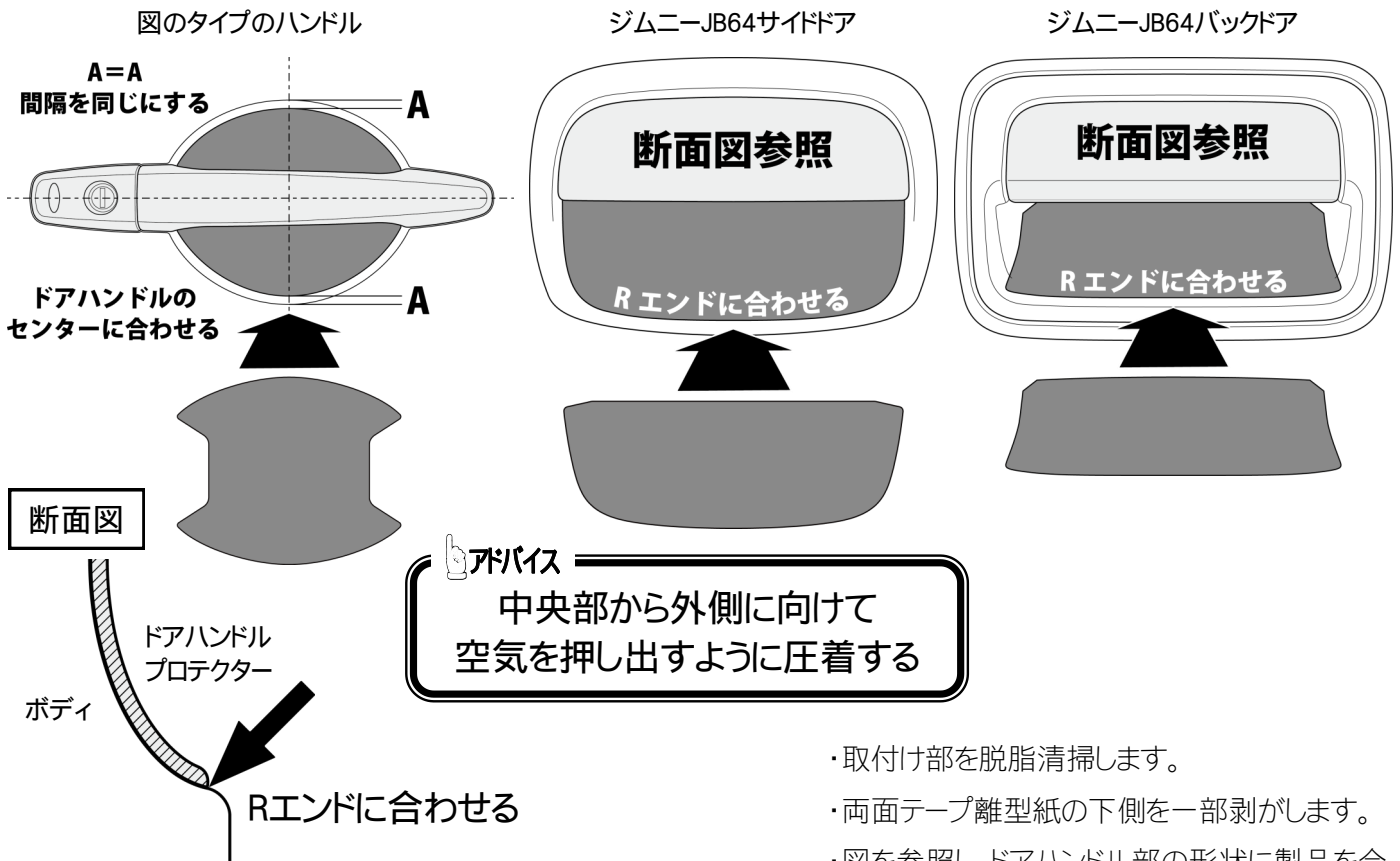
取付け作業を行う前に

- 注意**
- ・水貼り(霧吹きを使用する貼り方)は、製品が変色(白化)するおそれがあるため絶対にしないでください。
 - ・取付け前に貼付け部の汚れを脱脂材などで除去してください。
 - ・ボディ温度(環境温度)が15℃以下ではテープの接着力が低下するため、製品の粘着面および貼付け部をドライヤーなどで温めてから取付けを行ってください。
 - ・取付け完了後、24時間以内は水濡れに注意してください。浮きや剥がれの原因になります。

使用上の注意事項

- 警告**
- ・本製品への加工や取付け不良、誤った使用により発生した不具合および事故につきましては一切責任を負いません。
 - ・事故や接触などにより破損または変形した場合は、危険なため取外してください。
 - ・ワックスやコーティング剤などのケミカル製品およびガソリンやシンナーなどの溶剤が付着すると、シミや膨れが発生する原因となります。誤って付着した場合はすぐに拭き取ってください。
 - ・高圧洗浄やスチーム洗浄などにより剥がれや浮きが生じる場合がありますのでご注意ください。

取付け要領



- 注意** 取付け作業時は、粘着面に触れないよう注意してください。接着力が低下する原因になります。
取付け部に空気が入ると熱で膨らみ浮きや剥がれの原因になります。貼付ける際は中央部から外側に向けて空気を押し出すように圧着してください。

- ・取付け部を脱脂清掃します。
- ・両面テープ離型紙の下側を一部剥がします。
- ・図を参照し、ドアハンドル部の形状に製品を合わせ、上下左右のバランスを整え位置決めをします。
- ・製品の中心部から外側に向けて、ゆっくりと形状になじませるよう圧着します。
- ・下面を貼り終えたら、離型紙の上側を剥がし圧着します。

取付け状態の確認

- 注意** 必ず貼付け状態の確認を行ってください。